

感染症危機管理リーダーシップ研修受講報告

令和6年度IDCL（短期）修了生 西野 裕香

大阪府健康医療部保健医療室

医療・感染症対策課 感染症企画グループ



1. 参加した背景

現状と経過

- 新型コロナ禍では感染症対応に精通した職員が少なく対応に苦慮したことから、**感染症対応ができる人材育成が課題**
- 「大阪府新型インフルエンザ等対策行動計画」の改定を進める中、平時から中長期的な視野による感染症危機管理分野の「人材育成」について検討
- 令和6年6月、国立国際医療研究センターでの「感染症危機管理リーダーシップ人材育成事業（モデル事業）」の募集が開始されたが、年度途中の派遣であることや参加資格を満たす人選が困難などの理由から参加を断念
- 令和6年9月、募集要件・研修内容等を見直した同事業の案内があり、短期間の研修となるなど、対応可能な要件となったことから、参加を決定
- 併せて、統括保健師やFETPなど他の人材育成研修修了者との役割分担や棲み分けを整理

変更点

旧プラン

期間	令和6年10月～令和7年9月 (1年間)
対象	都道府県、政令市、特別区及び保健所設置市がある自治体職員
資格	感染症関連の職務経験が 10年程度 のミッドキャリア層 (50歳以下) 、 役職経験を有する者 で所属長が推薦する者



新プラン

要件緩和

1. 短期研修の新設

期間	令和7年1月～令和7年3月 (3か月間・現地月2日～4日程度)
対象	都道府県、政令市、特別区及び保健所設置市がある自治体職員
資格	感染症関連の職務経験が (年数不問) 若手からミッドキャリア層 (55歳以下) で所属長が推薦する者 (役職経験の要件なし)

2. 長期研修の派遣時期の変更

期間	令和7年4月～令和8年3月(1年間・現地長期滞在)
----	---------------------------

研修参加にかかる予算・経費

- ・ 受講料は不要、給与・滞在費等は派遣元（府）が負担
- ・ 研修に参加した者の代替職員雇用にかかる費用（報酬等）は1/2の国庫補助あり

方針

- 当該事業に推薦すべき人材がいる場合には、研修に参加することで平時から府の新興感染症への対応力の向上・維持を図る。
- 現行の人員体制及び派遣中の研修等を考慮すると、毎年1～2枠を研修派遣に充て、持続的・継続的な人材育成を行うことが望ましい。

2. 参加しての学び（私にささったこと）

研修生のネットワークができた！

- 武漢チャーターオペレーションとダイヤモンドプリンセス号の事例
～限られた時間・情報・ヒト・物のなかで、オペレーションを成功させるには～

・これはやばい！

・スピード

- ・正しい情報収集と共有
- ・最悪な状況を想定、その対応
- ・臨機応変、その場で判断
- ・普段からまさかに備える
- ・徹底的なシミュレーション

- ・やばいと思ったことはやるな
- ・やらない勇気をもつことも大事
- ・最後の判断は現場で
- ・事実を確認し、対応は謙虚に

リーダーシップに必要な
能力を学べた



- 国立国際医療研究センター
における感染症危機管理
- ・エボラ疑似症の受入対応
- ・院内の体制

誰が、何を、いつするのか

全体共有

・平時からの訓練や連携

- 感染症危機管理研究センター
(CEPR)
- ・EOCオペレーションの実際
- ・いつ始めるか
- ・いつ終わるか
- ・情報共有したくなる仕組み

関係機関が
何をしているか学べた



- 人材を育成するために
- ① 成長課題を見極める

・曖昧耐性（曖昧なことに耐える力）

② 必要な経験を与える

- ・経験：助言：OJTの比率（日本）
6：3：1
- ・組織と本人にとって妥当性があるか、
本人の希望と乖離がないか
- ・経験で得てほしいことや意義を伝える

③ 気づきを与え、対話する

・フィードバックすることが大事

- 感染症危機時に耐えうるには
日々の積み重ねと**困難な経験**が必要

感染症対応ができる
人材育成のヒントを
学べた



3. 参加経験をどう活かすか

大阪府全体の感染症対応力を高めるために



①人材育成～感染症対応力の向上～

- ・対象：府内保健所（18保健所）等で感染症対応を担当する職員
- ・内容：感染症対応に必要な研修・訓練
マニュアル等の作成

訓練・研修・演習

②人材育成～管理期保健師研修～

- ・対象：府保健所及び府内市町村の統括保健師等
- ・内容：感染症危機時におけるリーダーシップに必要な能力について（予定）

研修の学びを伝える

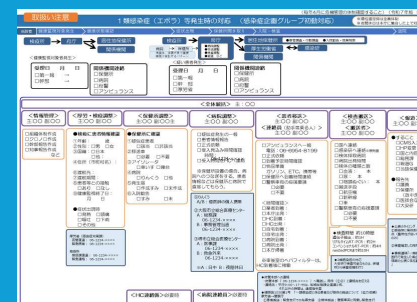
③関係機関との連携

- ・保健所設置市（9保健所）
- ・感染症指定医療機関（6病院）
- ・検疫所（2か所）
- ・地方衛生研究所（3か所）

平時からの連絡会・訓練

④課内の体制整備

～1類感染症が発生した時の対応～



まさかに備える

本庁職員の人材育成

- ・関係機関と一緒に研修・連絡会等の企画・運営をする
- ・課内の組織体制を整備する

経験を
積み重ねる
場の提供

フィードバックする！

